

令和4年度 湯沢市地方創生推進会議

日 時：令和4年7月12日（火）
午後2時00分
場 所：湯沢市役所 本庁舎4階
会議室43

次 第

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. あいさつ

4. 案 件

(1) 第2期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

(2) その他

5. 閉 会

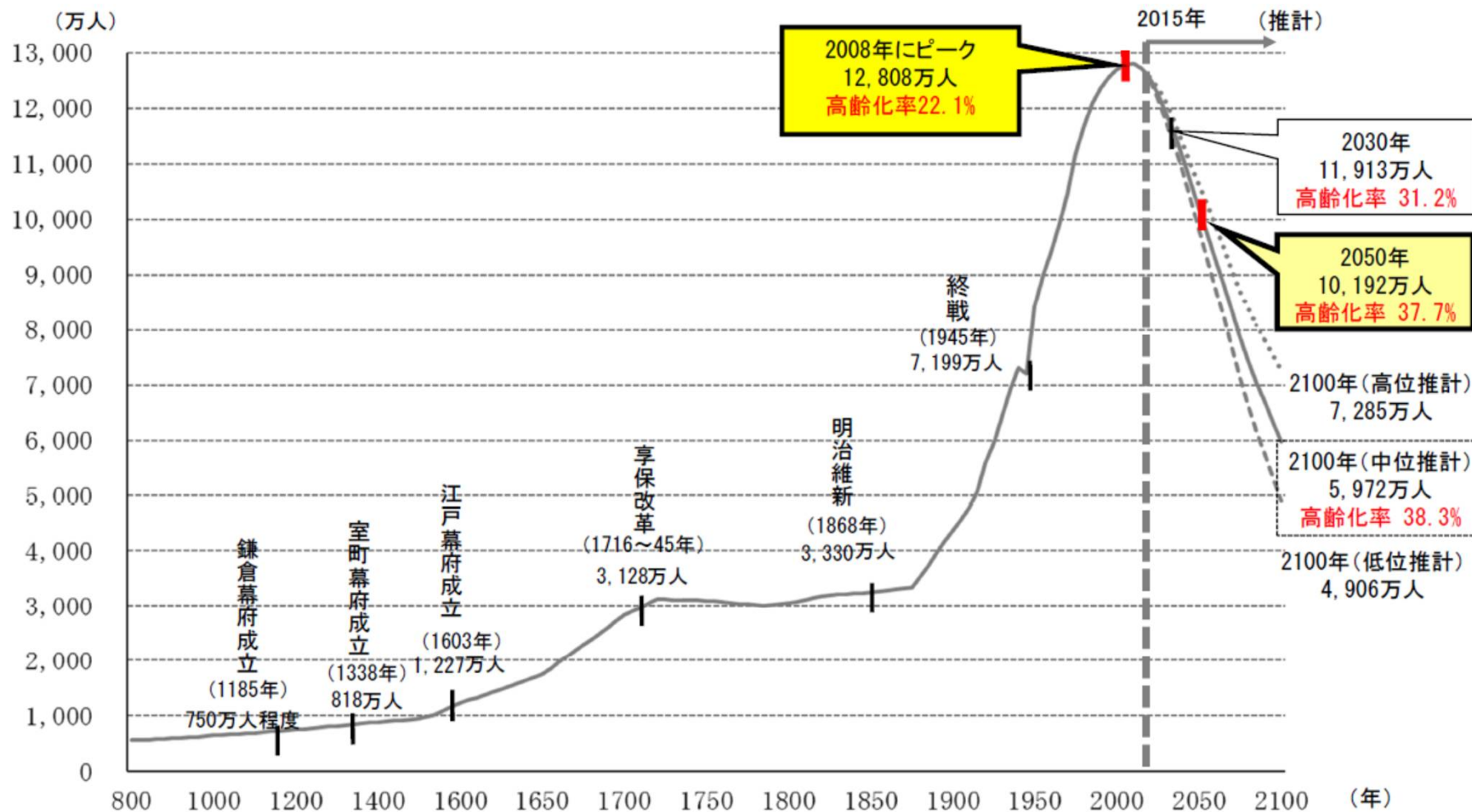
湯沢市地方創生推進会議 委員名簿

No.	氏名	所属	役職
1	安達 龍太	湯沢商工会議所青年部	会長
2	後藤 武典	ゆざわ小町商工会青年部	部長
3	菅原 健一	こまち農業協同組合・営農部米穀課	課長
4	眞木 竜助	湯沢市観光物産協会	
5	目黒 嗣樹	国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所	所長
6	佐藤 和徳	湯沢公共職業安定所	所長
7	斉藤 守	秋田県雄勝地域振興局総務企画部地域企画課	課長
8	石沢 真貴	秋田大学教育文化学部	教授
9	小西 暁	北都銀行湯沢支店	支店長
10	佐貫 友洋	秋田銀行湯沢支店	支店長
11	齊藤 斉	連合秋田横手湯沢地域協議会	議長
12	伊藤 元貴	湯沢青年会議所	理事長
13	高橋 玲子	合同会社Linpeace	代表

まち・ひと・しごと創生総合戦略
概要説明資料
2022.7.12

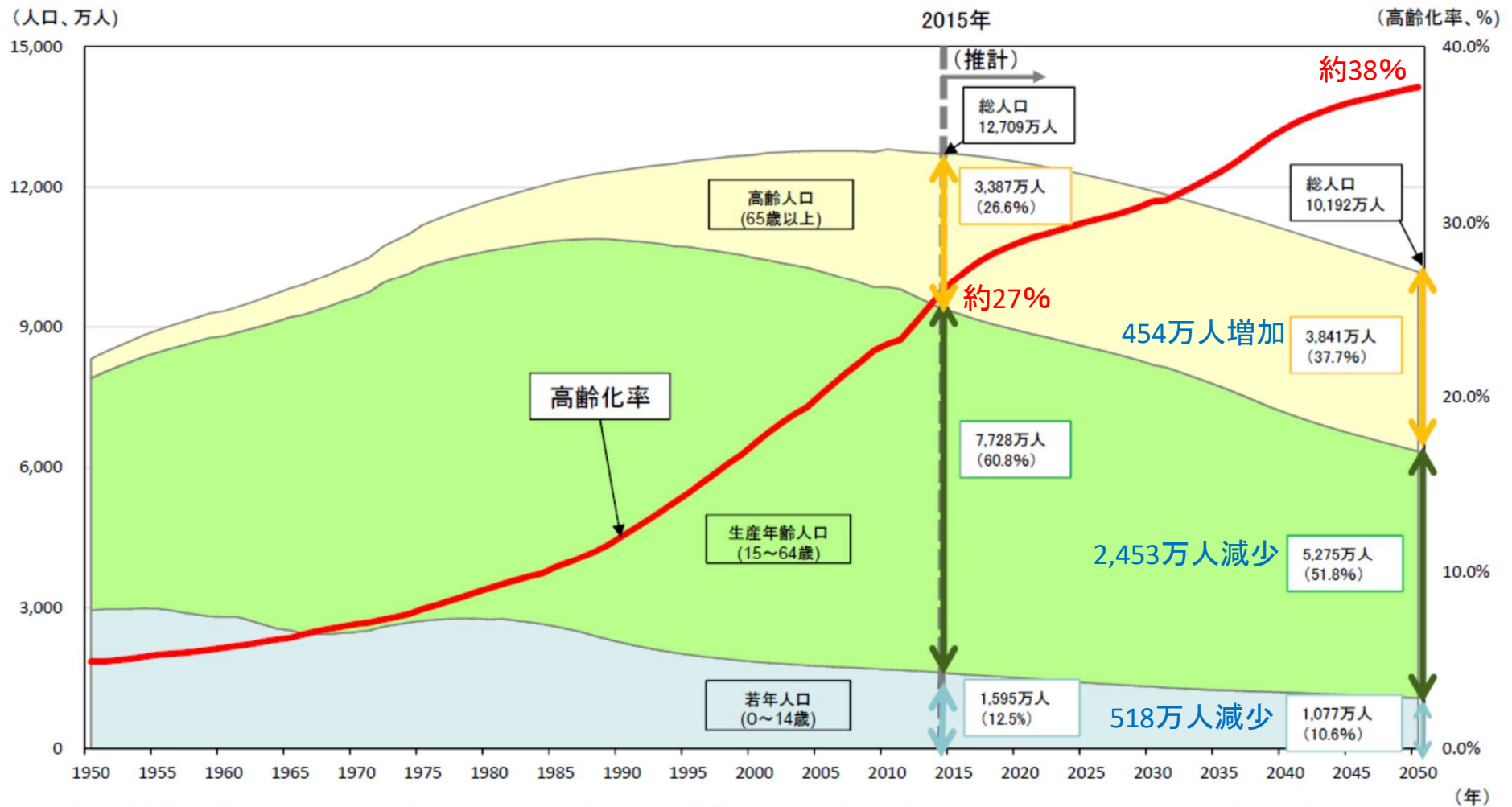
湯沢市

日本の人口動向



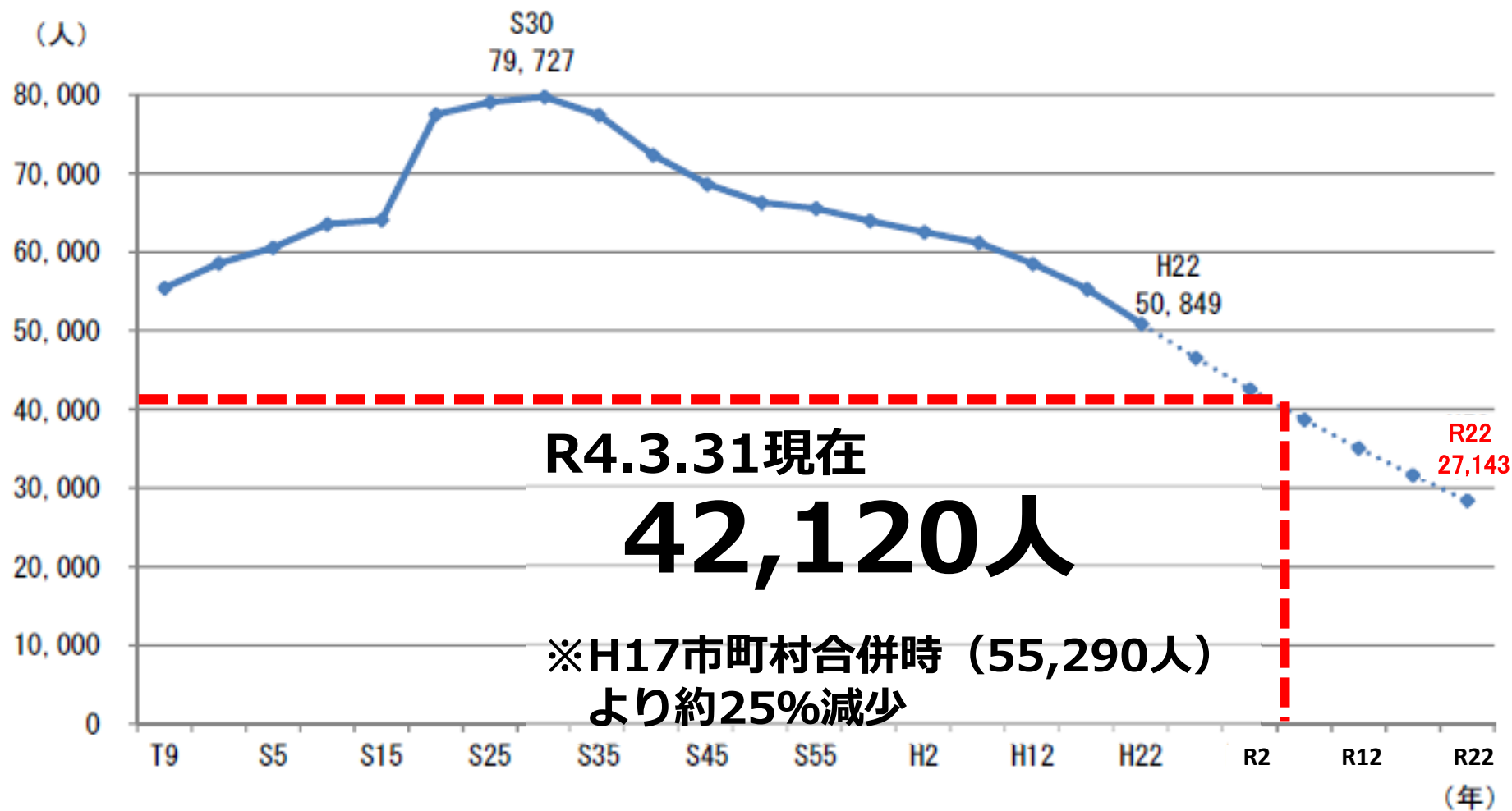
(出典) 1920年までは、国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」(1974年)、1920年からは総務省「国勢調査」。なお、総人口のピーク(2008年)に係る確認には、総務省「人口推計年報」及び「平成17年及び22年国勢調査結果による補間補正人口」を用いた。2020年からは 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)」を基に作成。

日本の人口動向

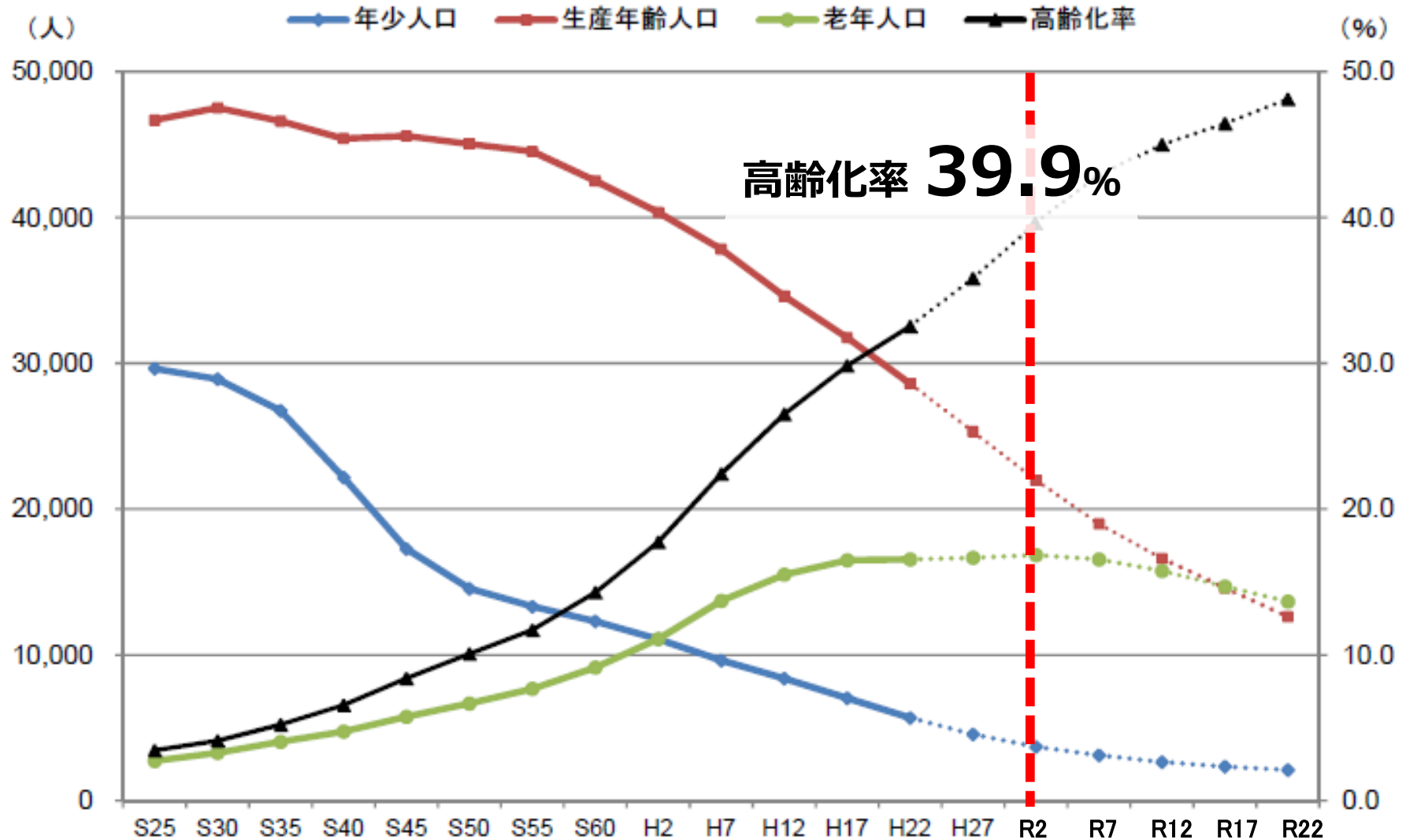


(出典)総務省「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)」をもとに、国土交通省国土政策局作成

湯沢市の人口



湯沢市の区分別人口

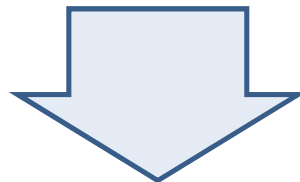


国による「まち・ひと・しごと創生法」の制定



2014年(平成26年)9月の第2次安倍改造内閣発足時に、東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的に「地方創生」が政策決定されました。

この中で、各地域の人口動向や将来の人口推計(※人口ビジョンの作成)、産業の実態などを踏まえた、「地方版総合戦略」を策定し、地域の活性化とその好循環の維持の実現を目指しています。



湯沢市の人口ビジョン目標(長期目標 H27.12策定)

合計特殊出生率目標 2010年(H22) 1.45 ⇒ 2040年 2.07

将来推計(H25.3推計) 2040年 28,394人 ⇒ 2040年 31,664人

戦略1 新たな人の流れ・仕事の創出

市の重要課題

若者等の人口流出により地域全体が疲弊し、産業や経済が縮小

取組方針

新たな人の流れをつくり、多様な人材との
交流による地域の活性化を目指します

アウトカム（将来的に目指す成果）

社会減±0の実現

（転入、転出者の均衡を保つ）

※H30 転出超過数 310人 → 目標 0人

取組み事項

- ①関係人口の創出・拡大
- ②移住・定住施策の推進・強化
- ③テレワーク等の普及・促進

戦略2 若者への未来投資による定住の促進

市の重要課題

地域社会との関わりや体験が乏しく、地元を離れる若者が増加

取組方針

次世代を担う若者が活躍する社会の実現を目指します

アウトカム（将来的に目指す成果）

社会減±0の実現 若者等の定住化促進

（若者の回帰促進、地元就職率向上、
地域全体で若者を育成する仕組み）

※H31.3 高校卒 県内就職率 約20%、県外就職 約10%
大学等進学率 約70%

取組み事項

- ①奨学金施策振興による若者の回帰促進
- ②中学生（高校生）を対象とした短期留学支援
- ③キャリア教育の振興等による地元愛の醸成

戦略3 結婚・出産・子育て支援の充実

市の重要課題

ライフスタイルの変化や将来への経済的不安による
晩婚化と少子化の進展

取組方針

地域社会における女性の立場や環境を改善し、
安心して子供を産み、育てやすい環境の充実を目指します

アウトカム（将来的に目指す成果）

合計特殊出生率の改善

（婚姻数、出生率の向上、子育て世帯の定住促進）

※R2 合計特殊出生率0.92 → 初期目標1.45

取組み事項

- ① 出会いの機会創出と結婚支援の強化
- ② 子育てニーズに応えるまちづくり
- ③ 情報発信・発信ツールの検討・見直し

令和4年度 第2期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況

【戦略1】 新たな人の流れ・仕事の創出に係る進捗状況

【重要業績評価指標（KPI）】	目標値	実績値						達成率
		R2	R3	R4	R5	R6	計	
・リビングラボプロジェクトによる取組	5件	1件	0件	件	件	件	1件	20.0%
・ゆざわローカルアカデミーの参加者	40人	11人	12人	人	人	人	23人	58.0%
・都市部からのワーケーション受け入れ企業	5社	0社	1社	社	社	社	1社	20.0%
・複業・兼業マッチング件数	10件	0件	0件	件	件	件	0件	0.0%

事業概要1. 関係人口の創出・拡大

<スケジュール実績>

多方面にわたる民間との協働・共創の推進	<計画>						<実績>					
	R2	R3	R4	R5	R6		R2	R3	R4	R5	R6	
(仮)湯沢リビングラボの設立	→						→					
(仮)湯沢リビングラボ運用開始	→	→	→	→	→		→	→				
都市部リビングラボとの連携（ワークショップによる課題共有）	→	→	→	→	→		→	→				
関係団体等との連携（ワークショップによる課題共有）	→	→	→	→	→		→	→				
共創型プロジェクトの実施		→	→	→	→		→	→				
重要業績評価指標（KPI）	目標値						実績値					
リビングラボプロジェクト → 5件		1	1	1	2		1	0				

<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①ゆざわりリビングラボプロジェクト</p> <p>・移住・定住・交流推進支援事業助成金を活用し交流拠点の改修（R3.2.13～14 旧酒造会館のタイル張替えに合わせ、改修するタイルに将来へのメッセージを残すイベントを実施、市内中高生をメインに250件を超えるメッセージが寄せられた。また、以前より交流のあった横浜リビングラボ等とのオンラインによる意見交換会も行われ今後の活動について相互協力することで理解を深めた。）</p>
<p>【令和3年度取組実績】</p> <p>①ゆざわりリビングラボプロジェクト</p> <p>プロジェクト第2弾として「旧酒造会館」を活用したタイルメッセージ展及び白井晟一パネル展、ジャズ演奏会については7月下旬のイベント実施に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の影響から実施を延期した。</p> <p>代替イベントを2月の犬っこ祭りに合わせて調整したが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大から、再度延期とした。</p>
<p>【令和4年度取組概要】</p> <p>次世代を担う子供を対象に河川のパネル展及び河川清掃などに取組み、本市の豊かな自然環境の保全や河川美化の意識を育むことを目的に「チビっこアユつかみ大会」を開催する。</p> <p>また、「旧酒造会館」を会場にこれまで2回延期となっているタイルメッセージ展及び白井晟一パネル展を開催し、人材の交流拠点として「旧酒造会館」の活用促進を図るほか、予てから交流のあった横浜リビングラボとの交流を進め、都市圏における地域課題解決のノウハウを得ながら相互共創により地域課題の解決に努めていく。</p>

<令和2年度タイル改修イベント>



<YOKOHAMAリビングラボとのオンライン交流>



事業概要 2. 移住・定住施策の推進・強化

<スケジュール実績>

移住・定住施策の積極的な推進	＜実施計画＞					＜実績＞				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
ふるさと交流促進事業実施（ゆざわローカルアカデミー）	→	→	→	→	→	→	→			
参加者コミュニティの構築（継続した関わり）	→	→	→	→	→	→	→			
地域内の受入体制の強化（関係案内人・案内所）	→	→	→	→	→	→	→			
受け皿となる中間支援組織の確立	→	→	→	→	→	→	→			
重要業績評価指標（K P I）	目標値					実績値				
アカデミー参加者 → 40人	8	8	8	8	8	11	12			

<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①ふるさと交流促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆざわローカルアカデミーの開催（募集説明会、オンラインセミナー4回）受講者11人 <p>②関係人口構築オンラインイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域食材を使用したふるさと食体験イベントの開催（オンラインイベント2回）参加者44人
<p>【令和3年度の取組実績】</p> <p>①ふるさと交流促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆざわローカルアカデミーの開催（募集説明会、オンラインセミナー4回）受講者12人 <p>②関係人口構築オンラインイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域食材を使用したふるさと食体験イベントの開催（オンラインイベント2回）参加者44人
<p>【令和4年度の取組概要】</p> <p>第4期は対面型による現地フィールドワークを中心とした事業へと転換し、地域について主体的に考え、継続した地域づくりに関わる関係人口の構築に向け、継続性のあるコミュニティづくりを推進する。</p> <p>また、これまでのアカデミー卒業生（1～3期生）によるコミュニティも形成されており、豪雪により被害を受けたリンゴ農家と連携し、クラウドファンディングを活用した「クラフトビールづくり」を展開するなど活動の幅が広がっている。</p>



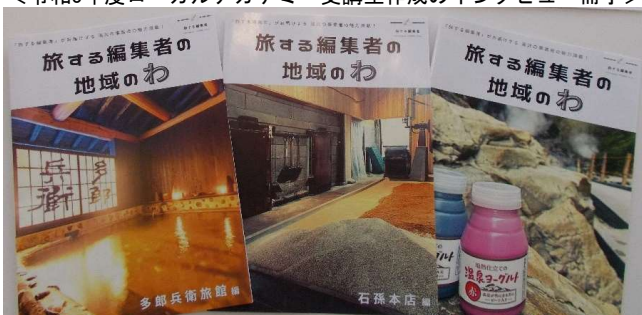
＜湯沢ローカルアカデミーメイン講師＞
ソトコト編集長 指出一正 氏



＜オンラインによる受講の様子＞



＜令和3年度ローカルアカデミー受講生成成のインタビュー冊子＞



事業概要 3. テレワーク・ワーケーションの普及・促進

<スケジュール実績>

		＜実施計画＞					＜実績＞				
		R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
テレワーク・ワーケーション等の新たな働き方の提案											
	ワーケーションアライアンスジャパン(WAJ)との連携による普及促進	→	→	→	→	→	→	→			
	テレワーク・ワーケーション受け入れ環境整備		→	→			→	→			
	モニター受け入れ		→	→				→			
	運用開始		→	→	→	→		→			
重要業績評価指標 (K P I)		目標値					実績値				
	都市部からのワーケーション受け入れ企業 → 5社	1	1	1	1	1	0	1			
	複業・兼業マッチング件数 → 10件	1	2	2	2	3	0	0			

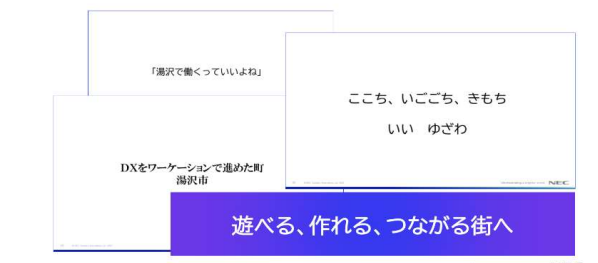
<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①各種団体との情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ワーケーション自治体協議会 (WAJ:加入自治体数195【1道22県172市町村】) → 総会や分科会、オンラインセミナーに参加 秋田ワーケーション推進協会加入 (R2. 10. 10 秋田県・県内17市町村含む93団体が加入) <p>②湯沢型ワーケーションの企画検討</p> <ul style="list-style-type: none"> NECソリューションイノベータ株式会社に企画業務を委託 (関係各所へのヒアリングや市民満足度調査の分析結果などから、ワーケーションの方向性を検討)
<p>【令和3年度取組実績】</p> <p>①各種団体との情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ワーケーション自治体協議会 (WAJ:加入自治体数207【1道23県183市町村】) → オンラインセミナーに参加 (3回) 秋田ワーケーション推進協会加入 (R4. 3末 秋田県・県内22市町村含む112団体が加入) <p>②湯沢型ワーケーションの企画検討</p> <ul style="list-style-type: none"> NECソリューションイノベータ株式会社にワーケーショントライアル業務を委託 R3. 11. 12 第1回湯沢型ワーケーションワークショップ (現地6人、オンライン3人) R4. 1. 20 第2回湯沢型ワーケーションワークショップ (オンライン11人)
<p>【令和4年度取組概要】</p> <p>令和4年度は、持続可能なワーケーションモデルの創出を目指して取組を進めることとし、これまで連携してきたNECソリューションイノベータと地域課題解決や自治体DXの推進に向けたワークショップを開催し進捗を図る。</p>

<令和3年11月実施の第1回湯沢型ワーケーションワークショップの様子>



湯沢型ワーケーション事業で感じたこと



実は翌日、湯沢周辺を巡る旅をしました。せりや日本酒に感動!



【戦略2】若者への未来投資による定住の促進に係る進捗状況

【重要業績評価指標（KPI）】	目標値	実績値						達成率
		R2	R3	R4	R5	R6	計	
・地域全体で若者を育成するための未来ファンド（基金）の形成	1件	0件	0件	件	件	件	0件	0.0%
・就学支援者（湯沢市奨学金利用者）	20人	10人	8人	人	人	人	18人	90.0%
・留学支援者	30人	0人	0人	人	人	人	0社	0.0%
・キャリア教育の実施（中・高・大）	20回	3回	2回	回	回	回	5件	25.0%
・ふるさと納税を活用したGCFによる起業支援	3件	0件	0件	件	件	件	0件	0.0%

事業概要1. 奨学金施策振興による若者の回帰促進

<スケジュール実績>

市産業等の活性化に貢献する高い志のある人材の確保	<実施計画>					<実績>				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
①就学支援事業（新たな奨学金制度の創設）										
現行奨学金制度の拡充・実施	→	→	→	→	→	→	→			
奨学金ニーズ調査	→					→				
出資企業意向調査	→					→				
新規奨学金事業詳細設計	→	→				→	→			
未来ファンド（基金）形成・育成プログラム作成		→	→	→	→					
運用開始			→	→	→					
②奨学金返還助成金交付事業の拡充										
進路調査	→					→				
求人調査	→					→				
新規奨学金事業制度設計	→	→				→	→			
運用開始		→	→	→	→					
重要業績評価指標（KPI）	目標値					実績値				
地域全体で若者を育成するための未来ファンド（基金）の形成	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
就学支援者 → 20人（湯沢市奨学金利用者）	2	3	5	5	5	10	8			

<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①奨学金ニーズ調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステイホーム支援ふるさと湯沢便事業の利用学生を対象にニーズ調査を実施 <p>②奨学金返還助成、人材確保に関する事業所アンケートの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30人以上を雇用する事業所に対し、奨学金返還助成や人材確保に関するアンケート調査を実施 <p>③奨学金返還助成による支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の市内定着を目的とし、県助成制度と併せて助成金を交付 ※市内に住民登録のある45人を支援 <p>④湯沢市奨学金による就学支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯沢市奨学金による支援者 10人
<p>【令和3年度取組実績】</p> <p>①奨学金返還助成による支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の市内定着を目的とし、県助成制度と併せて助成金を交付 ※住民登録のある46人 <p>②湯沢市奨学金による就学支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯沢市奨学金による支援者 8人（支援者の内訳：大学7人、高等学校1人）
<p>【令和4年度取組概要】</p> <p>奨学金返還助成金については令和4年度から現在の県助成への上乗せ最長3年から10年へ期間を延長するほか、雇用する従業員の返還を支援する事業所も対象とする支援内容へと拡充し、若者の地元定着に向けた取組を進める。</p> <p>また、未来ファンド（基金）の形成については、市内企業における大卒者の雇用状況等を勘案しながら検討を進める。</p>

事業概要 2. 中学生（高校生）を対象とした短期留学支援

<スケジュール実績>

自ら未来を切り拓くグローバル人材の育成	＜実施計画＞					＜実績＞				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
留学支援事業実施（試験的：スタートアップ）	→	→	→							
留学支援事業詳細設計	→	→	→			→	→			
未来ファンド（基金）形成・育成プログラム作成		→	→	→	→					
運用開始				→	→					
重要業績評価指標（KPI）	目標値					実績値				
留学支援者 → 30人	6	6	6	6	6	0	0			

<取組実績及び令和4年度取組概要>

【令和2年度取組実績】

①中学生を対象とした留学支援は、新型コロナウイルス感染症の拡大から中止

【令和3年度取組実績】

①中学生を対象とした留学支援は、コロナ禍により依然として海外渡航が困難な状況であったため、実施を見送った。

【令和4年度取組概要】

海外渡航が緩和されつつあるが、依然として新型コロナウイルス感染症の終息が見込めない状況にあることから実施を見送ることとした。

代替として、国際教養大学との連携によりグローバルな視点を学ぶワークショップを開催し新たな価値観の創造を目指した取組を進める。

令和4年度未来投資型人材育成事業

参加費 無料

グローバルな視点を学ぼう！
中高生向け
プチ留学体験フェア

今の時代、
留学
しない方が
リスクかも？

おもしろい事に
関心をさぐること！ 10代 留学5分ガイド

文部科学省 トビタテ! 留学JAPAN 独立行政法人 日本学生支援機構

事前オリエンテーション 7月7日(木) 17:00~19:00
国際教養大学訪問学生インタビュー 7月10日(日) 8:00~13:00

講師(オンライン) 松永みどり
アゴス・ジャパン 留学指導部ディレクター

対象 湯沢市内の中学生~高校生 (推薦: 中学2年生~高校1年生)
募集人数 15名 (申込増枠は検討をさせていただきます)
申込締切 6月30日(木)まで

お申し込み・詳細はこちら!!

◆お問い合わせ先◆
080-9630-5492 (平日9時~18時)
熊のワツアール 湯沢まで
〒997-8501 湯沢市湯沢
(ふるさと未来創造局 まちづくり推進科)

文部科学省 トビタテ! 先生のための高校留学ガイド

新しい入試にも生きる!? 生徒を成長させる理由

留学経験が今後の人生を変える/
高校時代の“留学”が身近に、多様になってきた!

【高校留学事例】
3泊4日の姉妹校ホームステイ
5泊6日のサマーキャンプ
9泊11日の国際大学文化交流 etc.
国内でもできるオンライン体験
お申し込み受付中

事業概要 3. キャリア教育の振興等による地元企業就職者の確保

<スケジュール実績>

産学官等の連携による人材育成	<実施計画>					<実績>				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
実施に向けた学校との協議（中学校・高等学校）	→					→				
企業意向調査	→					→				
事業詳細設計	→	→				→	→			
運用開始		→	→	→	→					
重要業績評価指標（KPI）	目標値					実績値				
キャリア教育の実施（中・高・大） → 20回	0	3	3	6	8	3	2			
ふるさと納税を活用したGCFによる起業支援 → 3件	0	0	1	1	1	0	0			

<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①自身のキャリアデザインを考えるセミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内高校生を対象とした「湯沢市キャリアデザインプロジェクト」の開催（市内高校生約120人参加） 市出身の大学生等を対象とした「キャリアデザインプロジェクト」及び「ゆざわつくるカレッジ」の開催
<p>【令和3年度取組実績】</p> <p>①自身のキャリアデザインを考えるセミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 市出身の大学生等を対象とした「ゆざわつくるカレッジ」の開催 R3.9.14 働き方セミナー（マイナビ佐々木部長の講話）参加者11人 翔北高校による地域課題解決企画に対する参加学生とのアイデアワークショップ R3.11.30 ゲストメンターとのワークショップ 参加者12人 （メンター：豊留侑莉佳、雄勝野きむらや木村由伸、アシスト実務工房杏澤優子）
<p>【令和4年度取組概要】</p> <p>市出身学生の地元への関心を高めるため、仕送り支援事業を利用した学生を対象にオンラインイベントを実施するなど、継続的なつながりを構築するための取組を展開する。</p> <p>また、企業情報の提供や学生間による交流促進を図るため、既に570名の登録があるラインオープンチャットの活用促進を図る。</p>

<市出身の大学生等を対象とした「令和3年度ゆざわつくるカレッジ」>

対象者: 全国の大学生

オンライン開催

あなたのアイデアをカタチに!

秋田湯沢つくるカレッジ2021

地域を活性化させるために、大学生のみなさんのアイデアを活かしてみませんか?

2021. 9/14 Tue. 13:30 参加無料

対象者: 全国の大学生

オンライン開催

「地方での面白い働き方」を考えよう!

秋田湯沢つくるカレッジ2021

地元ゆざわで活躍する先輩3人のトークディスカッションあり!

2021. 11/30 Tue. 15:00 参加無料

<オンラインによるワークショップの様子>



【戦略3】結婚・出産・子育て支援の充実に係る進捗状況

【重要業績評価指標（KPI）】	目標値	実績値						達成率
		R2	R3	R4	R5	R6	計	
・あきた結婚支援センターの加入促進（新規登録者／5箇年）	100 件	19 件	12 件	件	件	件	31 件	31.0%
・合計特殊出生率（R元年値1.04）	1.45 以上	1.16 人	1.01 人	人	人	人	1.09 人	75.2%
・子育て支援に係る満足度の向上（満足度の低い層の割合） ※指標設定の基準となる「子ども・子育て支援ニーズ調査」は5年ごとの調査であるため、参考値として「市民満足度調査」の結婚子育て関連項目の平均値を記載	20 %以下	19.05 %	15.8 %	- %	- %	- %	17.43 %	-
・子育て支援ポータルサイトPV数（現状値の維持）	150 PV	180 PV	245 PV	- PV	- PV	- PV	212.5 PV	141.7%

事業概要 1. 出会いの機会創出と結婚支援の強化

<スケジュール実績>

<実施計画>

<実績>

出会いの機会創出と結婚支援		R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6		
結婚支援コーディネーターの確保・育成		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
結婚支援コーディネーターによる結婚支援		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
独身者の交流促進		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
結婚支援の充実		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
重要業績評価指標（KPI）		目標値						実績値					
あきた結婚支援センターの加入促進 → 新規登録者を5箇年で100人		20	20	20	20	20	19	12					

<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①あきた結婚支援センター入会金負担金 ・あきた結婚支援センター入会金助成による結婚支援（件数5件×@10,000円（2箇年））</p> <p>②結婚支援コーディネーターの確保・育成 ・本市に所縁があり都心部で活躍する結婚相談所経営者との結婚支援施策、結婚支援人材の育成について協議</p>
<p>【令和3年度取組実績】</p> <p>①あきた結婚支援センター入会金負担金 ・あきた結婚支援センター入会金助成による結婚支援（件数12件×@10,000円（2箇年））</p> <p>②結婚生活スタート応援事業 ・上限額24万円を30万円に引き上げ拡充支援（件数8件 支援額1,919,000円）</p>
<p>【令和4年度取組概要】</p> <p>結婚支援について市内の結婚相談事業者など専門家と協議し、結婚応援スキルアップセミナー及び婚活イベントを実施することとした。 実施に当たっては民間スキルを活用し、結婚希望者のニーズに即した事業展開を図る。</p>

あきた結婚支援センター

NEW

AI（人工知能）搭載のマッチングシステムが婚約の強いお相手をご紹介します。

利用登録料は10,000円（登録期間は2年間）

至心のサポート体制結婚コーディネーターによる結婚相談

法律相談

スタスタと利用料をスマホやPCからお支払いください。

出会いから交際、結婚まで丁寧にサポート。

湯沢市

あきた結婚支援センターの入会登録料を全額補助します！

印刷用ページを表示する

更新日：2021年2月3日更新

あきた結婚支援センターの入会登録料を全額補助します！

緊急・重要なお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策ページ

令和2年10月1日より、湯沢市に住民登録されている方があきた結婚支援センターに入会する際の入会登録料1万円を市が負担します。

事業概要 2. 子育てニーズにこたえるまちづくり

<スケジュール実績>

安心して子どもを産み育てることができる環境づくり	<実施計画>					<実績>				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
出産おめでとう事業	→	→	→	→	→	→	→			
子ども・子育て支援事業	→	→	→	→	→	→	→			
ゆざわライフイベントサポート事業	→	→	→	→	→	→	→			
子育て世帯の負担軽減施策	→	→	→	→	→	→	→			
重要業績評価指標 (KPI)	目標値					実績値				
合計特殊出生率 → 1.45以上を確保 (R元年値1.04)	-	-	-	-	-	1.16	1.01			
子育て支援に係る満足度の向上 → 満足度の低い層を20%以下に改善 ※指標設定の基準となる「子ども・子育て支援ニーズ調査」は5年ごとの調査であるため、 参考値として「市民満足度調査」の結婚子育て関連項目の平均値を記載	-	-	-	-	-	19.05	15.8			

<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>① 出産おめでとう事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てクーポンの贈呈 @30,000円×165件、曲木のいす贈呈 155件 (秋田木工製造) ・育児費用助成金 (第3子以上の子育て家族に係る育児費用助成金1世帯あたり上限15,000円 63世帯に助成) <p>② 子ども・子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業等による支援 <p>③ すこやか子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副食費全額助成 (所得制限なし) 等による支援 <p>④ ライフイベントサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供服の詰め合わせ「くるくるリサイクルわくわくパック」を実施 (抽選で150人に配布)
<p>【令和3年度取組実績】</p> <p>① 出産おめでとう事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てクーポンの贈呈 @30,000円×138件、曲木のいす贈呈 142件 (秋田木工製造) ・育児費用助成金 (第3子以上の子育て家族に係る育児費用助成金1世帯あたり上限15,000円 99世帯に助成) <p>② 子ども・子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業等による支援 <p>③ すこやか子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副食費全額助成 (所得制限なし) 等による支援 <p>④ ライフイベントサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供服の詰め合わせ「くるくるリサイクルわくわくパック」を実施 (抽選で145人に配布)
<p>【令和4年度取組概要】</p> <p>これまで取組を進めてきた「出産おめでとう事業」を始めとする各種事業のほか、新たに「産前産後家事ヘルパー」事業を創設し、妊娠時の体調不良や慣れない育児への支援に取組み、妊産婦の負担や不安の軽減を図る。</p> <p>また、不妊治療に係る支援を拡充し、不妊治療を受けやすい環境の整備や、不妊に悩む夫婦の経済的・精神的負担の軽減を図り、出生数の増加につなげる施策を展開する。</p>



事業概要 3. 情報発信・発信ツールの検討・見直し

<スケジュール実績>

SNS等による情報発信手段等の見直し	＜実施計画＞					＜実績＞				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
ツールの検討	→					→				
加入促進PR	→					→				
講習会の開催	→					→				
運用開始	→	→	→	→	→	→	→			
重要業績評価指標 (KPI)	目標値					実績値				
子育て支援ポータルサイトPV数 → 現状値(150PV)の維持	-	-	-	-	-	180	245	-	-	-

<取組実績及び令和4年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①情報発信ツールの見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページのリニューアルに伴うポータルサイトの整備及び、情報の一元化
<p>【令和3年度取組実績】</p> <p>市ホームページのリニューアルに伴い子育て情報専門サブサイト「ゆざわ子育てナビ」を設置し、情報の一元化を図ったほか、SNSにより相手に届ける情報発信を意識した取組を進めた。</p>
<p>【令和4年度取組概要】</p> <p>「ゆざわ子育てナビ」の掲載内容を充実させると共に子育て世帯のニーズにあわせた検索しやすいコンテンツへと見直しを図る。また、既に取組を進めるSNSによる情報発信については、通知型の情報発信ができる優位性を効果的に活用しながら発信の強化に取り組む。</p>



緊急・重要なお知らせ

交付前のマイナンバーカードの紛失について (お詫び)

偽サイトにご注意ください

新型コロナウイルス感染症特設ページ



カテゴリから調べる

- > 妊娠・出産
- > 子どもを預けたい・就学前・就学後
- > 子育ての相談
- > 予防接種・健診
- > 手当・助成

ゆざわ子育てナビ

新着情報

- 2022年6月21日更新 **NEW** すこやかイベントカレンダー
- 2022年6月14日更新 ギフトカードが当たる! あきた子育てふれあいカード優良協賛店発表
- 2022年6月9日更新 令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)について
- 2022年6月8日更新 「子育てに悩まらなまち?市長と語ろう」
- 2022年6月1日更新 湯沢市病児保育室「はぐくみ」について

目録 新着情報一覧 | 新着情報のRSS

カテゴリから調べる

- 妊娠・出産
- 子どもを預ける
- 子育ての相談